

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	インテリアエレメント		
科目基礎情報								
開設学科	インテリアデザイン科			コース名	全		開設期	前期
対象年次	1年生			科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	2単位						授業形態	講義
教科書/教材	教科書[インテリアコーディネーター　ハンドブック　総合版上　]／参考資料等は、授業中に配布する。							
担当教員情報								
担当教員	角田光代				実務経験の有無・職種	有・インテリアコーディネーター・建築士		
学習目的								
家具、照明器具、ウィンドウトリートメントなど、設えに必要なとなるインテリアエレメントの知識つける。 良質なインテリアの基となる、インテリア史の知識、インテリア計画の進め方を身につける								
到達目標								
ライフスタイルの多様化、少子高齢化、地球環境・省エネルギーへの対応、安全・防犯などインテリアデザイン・コーディネートに求められる快適な住生活空間実現のための知識をつけ、インテリアコーディネーターの資格取得も目指す。								
教育方法等								
授業概要	インテリアデザイン・インテリアコーディネートに直結する知識、インテリアを販売する上で必要になる知識を学ぶ。							
注意点	各単元において、配布資料があり授業内で活用する。また、単元ごとに小テストを行い知識の定着を図る。 欠席などの理由により配布プリントを受け取れていない場合は、翌週の授業よりも前に担当教員より受取ること。 授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。							
評価方法		割合	備　考					
	試験・レポート	60%	レポート・試験・課題を総合的に評価する					
	ワーク・小テスト	30%	授業内容の理解度を確認するために実施する					
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する					
授業計画（1回～15回）								
回	授業内容			各回の到達目標				
1回	インテリアコーディネーターの仕事			インテリアコーディネーターとは。基本的業務の流れやコンサルティングの注意事項を理解する				
2回	家具①			椅子やテーブルなどの基本的な種類と特徴、適した用途を理解する				
3回	家具②			家具の金物は名称と動き、適した家具の種類を合わせて理解する				
4回	造作と造作材			室内に現れる造作材、建具・窓において名称と役割を理解する				
5回	ウィンドウトリートメント①			スタイルカーテン、シェードの種類と形状、開閉方法を理解する				
6回	ウィンドウトリートメント②			窓装飾の商品選択において必要な総合的・応用的な知識をつける				
7回	カーペット			カーペットの種類と特徴について理解する				
8回	インテリアオーナメント・アート			絵画・書画、インテリアグリーン・エクステリアグリーンの知識をつける				
9回	その他のエレメント			和食器、洋食器でのテーブルコーディネート、ベッドリネンの名称と種類の知識をつける				
10回	インテリアコーディネーションの計画①			家具や空間の人体を基準とした寸法を感覚として身につける				
11回	インテリアコーディネーションの計画②			住空間の設計に必要な、材料の選定から法規、健康・安全まで幅広い視点で見れるようになる				
12回	インテリアコーディネーションの計画③			リフォーム、リノベーションに対応できる知識を深める				
13回	インテリアの歴史①			日本の歴史__寝殿造、書院造、数寄屋造などから現代までの日本の建築・インテリアの知識を深める				
14回	インテリアの歴史②			西洋の歴史__西洋の様式やデザイナーズチェア（作品名、デザイナー、材料まで）の知識を深める				
15回	振り返りとまとめ			前期単元の理解度の確認を行い、後期科目（インテリア技術）の導入をスムーズにする				